

「田村の復興」をあぶくま洞から発信



観光と心の復興をテーマにした「たむら元気フェスタ 2014」が7月27日、あぶくま洞広場で開かれ、大勢の来場者が多彩な催し物を楽しみました。

特設ステージでは、福島のご当地アイドル「マジカルバルルーンYes」や「K I R A ☆ G I R L」などが会場を盛り上げ、男性6人のボーカルグループ「INSPI(インスピ)」が透感のある美しいハーモニーを披露しました。「5大平成仮面ライダー」も登場し、子どもたちの人気を集めました。

会場には、自衛隊や消防署の車両展示や起震車、水消火器の体験コーナー、特産品を販売するブースが設けられ、にぎわいました。



竹灯と花火に復興を誓う



夏の夜に幽玄な明かりをともし「都路灯まつり」が8月2日、グリーンパーク都路で開かれました。昨年は都路運動場で催されましたが、今年は除染が完了したため4年ぶりに本来の会場での開催になりました。

ろうそくを入れた1万本の竹筒が場内の広場や草原に並べられ、夕方から家族連れやボランティアなどが竹筒に火をともしました。一時、激しい雷雨に見舞われ、中止の心配もされましたが、雲が通り過ぎた空には二重の大きな虹がかかり、点灯に花を添えました。

特設ステージでは、キッズダンスや五島つばき歌謡ショー、鬼五郎・幡五郎太鼓とあぶくま太鼓・紅組の和太鼓演奏などが披露され、盛り上がりました。竹灯が浮かび上がらせる巨大な「天の川」の上空には、イベントの最後に、大輪の花火が打ち上げられました。多くの来場者が幻想的な夜に魅了されていました。



大越中女子バスケが東北大会出場



県中体連で優勝した大越中学校の女子バスケットボール部が7月30日に市役所を訪れ、東北大会への出場を冨塚市長に報告しました。キャプテンの3年佐藤由佳さんをはじめ登録選手と湯浅伸二郎校長、小針貴広、大内絵里の両顧問が出席しました。大越中バスケ部は7月24日に須賀川アリーナで開かれた「第57回福島県中学校体育大会」の決勝で、郡山三中に59対58の僅差で競り勝ち、見事優勝しました。東北大会は8月8日から10日まで、岩手県盛岡市アイスアリーナなどで開かれました。(敬称略)

●登録選手 3年…佐藤由佳、白石貴沙、武田晏佳、松本久留美、新田夢唯、坪井優佳
2年…渡辺ゆうり、岡田寿々花 1年…遠藤莉奈、鈴木佑実、佐久間亜実、武田玲美

「都路グリーンパーク杯」4年ぶり開催



都路グリーンパーク杯争奪スポーツ少年団ソフトボール大会が7月6日、震災後4年ぶりに都路運動場で行われました。県内各地から24チームが参加し、行司ヶ滝ブロックと五十人山ブロックに分かれ熱戦を繰り広げました。前日までの雨でグラウンドの状態が悪く、さらに炎天下にもかかわらず、団員たちは大きな声で明るく元気にプレーしました。古道スポーツ少年団(写真左)は、行司ヶ滝ブロックで3位に入賞しました。

湖上遊覧船に感動!



大越「のびのびチャレンジスクール」の移動学習が7月19日に行われ、20人が参加しました。鶴ヶ城を見学した後、猪苗代湖の遊覧船では初めて船に乗る児童も多く、感動はひとしおで、歓声と笑顔あふれるひとときになりました。

忍たま登場に拍手喝采



「忍たま乱太郎キャラクターショー&キッズコンサート」が7月20日、市文化センターで開かれました。おなじみのキャラクターによる楽しいショーや、うたのおねえさんの歌声に、子どもたちからは大きな拍手や声援が送られました。